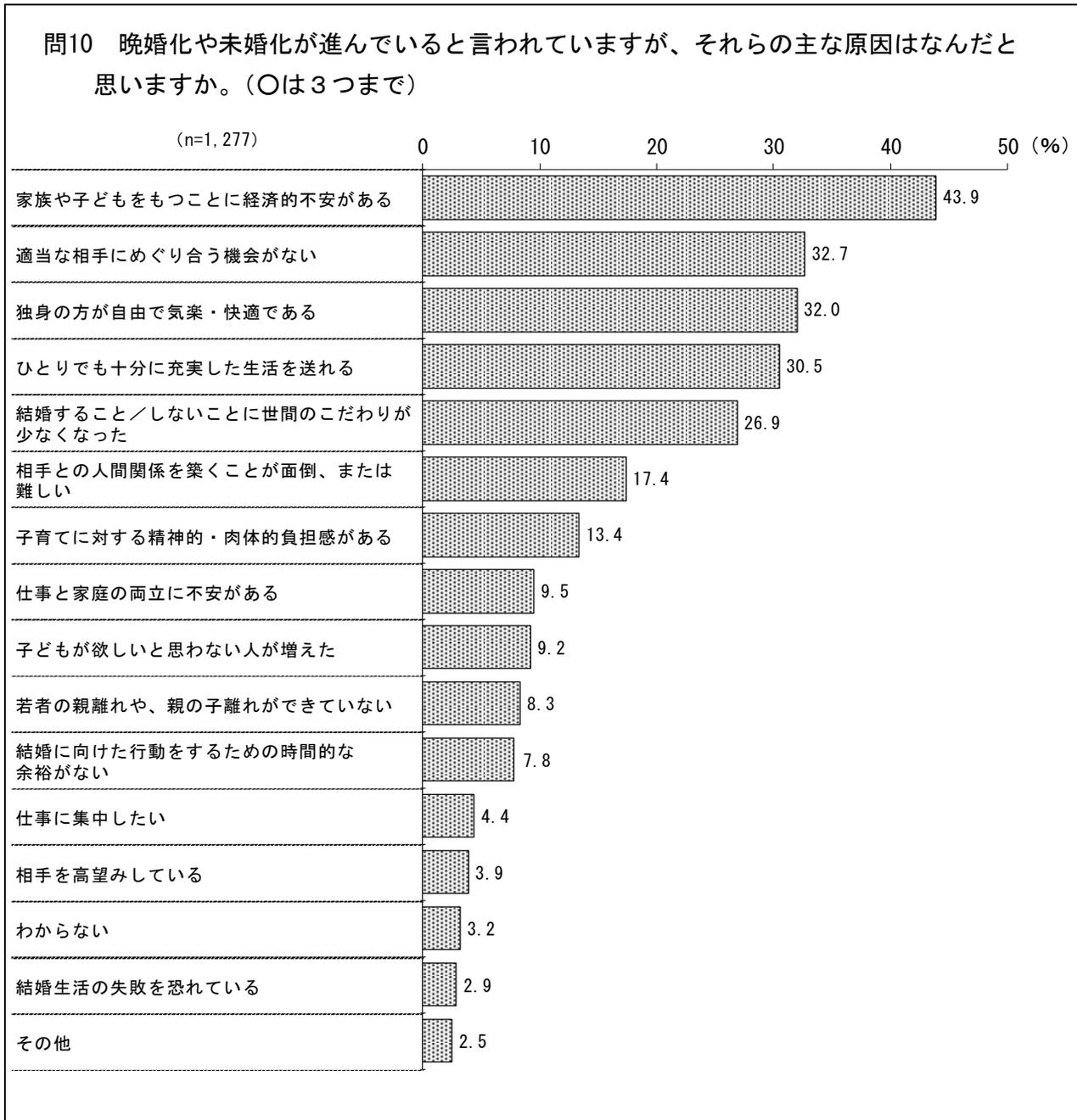


## (3) 晩婚化や未婚化が進んでいることの主な原因



晩婚化や未婚化が進んでいることの主な原因についてたずねたところ、「家族や子どもをもつことに経済的不安がある」(43.9%)が最も高く、4割半ばとなっている。次いで、「適当な相手にめぐり合う機会がない」(32.7%)、「独身の方が自由で気楽・快適である」(32.0%)、「ひとりでも十分に充実した生活を送れる」(30.5%)、「結婚すること／しないことに世間のこだわりが少なくなった」(26.9%)、「相手との人間関係を築くことが面倒、または難しい」(17.4%)と続いている。

<性別・性/年齢別・区別結果> (上位10項目)

性別でみると、「結婚すること/しないことに世間のこだわりが少なくなった」は女性が男性より7.2ポイント高くなっているが、上位3位までの回答における男女の差は、最大でも5.6ポイントであり、性別による大きな差はみられなかった。

性/年齢別でみると、「家族や子どもをもつことに経済的不安がある」は女性30歳未満が最も高く、7割近くとなっている。「独身の方が自由で気楽・快適である」は男性30～39歳が最も高く、4割半ばとなっている。

